

# 住人十色

第36回

## 劇団前進座の舞台から内子町へ 新天地で第二の人生をスタート

山岡 貴子<sup>たかこ</sup>さん(41) 本町



◎おいしい食べ物や人との出会いが大好きという行動派の山岡さんは、編み物の腕前もプロ級。お手製のカーディガンを着用

2年前の春、生まれ育った東京・吉祥寺から五十崎へ嫁いできた山岡貴子さん。実は山岡さんは結婚するまで、創立80年の歴史を持つ「劇団前進座」で女優を務めていました。

「特に女優に憧れていたわけでは無いけれど、演劇を見るのが好きで、向こう側にいったら、もっと楽しいんだろうな」と思ってしまったの」と話す山岡さん。地元に進進座の拠点劇場が置かれていたこともあり、養成所を経て、そのまま劇団員として演劇の世界に飛び込みました。

「入ってみたら、やっぱり大変な世界だった」と笑いながらも、「やるからにはお芝居だけでなく、歌もミュージカルも全部やってみたかった。忙しい時は一年の半分くらい全国を巡演したりして大変だったけど、充実した日々を過ごせた」と振り返ります。

結婚を機に、退団。「17年間やるだけのことはやったから未練はない」と話す山岡さん。今は主婦業の傍ら、木蠟資料館「上芳我邸」でガイドなどを行っています。「内子は自然豊かで、食べ物もおいしくて、とてもいいところ。これからの第二の人生が楽しみ」と晴れやかな笑顔で語っていました。

### 編集幸記

▽4月から広報担当になりました力石浩介<sup>こうすけ</sup>です。イベントを開催する仕事は今までにも行ってきましたが、取材する難しさを今更ながら実感しています。これから広報紙づくりを勉強していきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。(力)

▽新年度がスタートして1カ月。このGWには緊張の日々から少し解放されてリラククスしようと思っている人も多いのではないのでしょうか。お出かけの時は、いつも心に「交通安全」で。(み)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の  
フリーダイヤル  
☎0120(44)2130

